

TRUCK INFORMATION

WAKAYAMA

トラック情報



公益社団法人 和歌山県トラック協会



2024 11

CONTENTS

協会だより

1 会員だより

- 1 職員の異動について
- 2 栄えある表彰おめでとうございます
- 2 安全性優良事業所認定制度(Gマーク認定制度)の認知に向けたラッピングトラック協力会社への感謝状が贈呈されました
- 2 第56回全国トラックドライバー・コンテストが開催されました
- 3 理事会が開催されました
- 4 広報委員会が開催されました
- 4 AIロボット点呼機器に係る説明会が開催されました
- 5 「令和6年度健康管理セミナー」を開催いたしました

5 運送事業者セミナー並びに2024年問題対策セミナーが開催されました

6 第29回全国トラック運送事業者大会」が開催されました

6 令和6年度「標準的な運賃」活用セミナーが開催されました

7~8 「トラックの日」交通安全フェスティバルが開催されました

9~10 和歌山労働局より

11~13 厚生労働省より

14~16 自動車事故対策機構和歌山支所よりお知らせ

17 軽油価格推移表

18 協会日誌

19~20 **近畿交通共済のページ**

会員だより

◎変更届

届出年月	変更事項	新	旧
令和6年9月	住 所	(有)正美物流 岩出市安上641番地の1	岩出市荊本190番地の16
令和6年10月	住 所	海邦倉庫運輸(株) 伊都郡かつらぎ町蛭子158番地5	橋本市御幸辻770番地66

◎新規会員の紹介

事業者名	指定代表者名	住 所	車両数	加入年月日
Y'sカーサービス	井 原 良 秋	日高郡日高川町小熊3355	5両	令和6年 9月20日
(株)TEAMS 打田VM営業所	河 野 徹	紀の川市花野20	6両	令和6年 9月30日

◎訃 報

次の方がお亡くなりになりました。謹んでお悔やみ申し上げますと共に、心よりご冥福をお祈り致します。

○(有)ダイキ・サービス 社長 大江規彦様のご尊父 大江耕作様 (享年92歳)

職員の異動について

10月7日付、人事異動がございましたのでお知らせいたします。

市坪 幸男 新：事務局長・適正化事業課 課長
旧：事務局長・交付金課 課長

鳴神 美子 新：交付金課 課長
旧：交付金課 課長補佐

宮木 啓之 新：総務課・業務課 課長補佐
旧：総務課・業務課 係長

高田 敦久 新：交付金課 課長補佐
旧：交付金課 係長

東山 典暁 新：適正化事業課 係長
旧：適正化事業課 主任

高松 遼大 新：交付金課 主任
旧：総務課・業務課 主任

嶋田 能久 新：適正化事業課 (嘱託雇用)
旧：適正化事業課 課長 (定年退職)

栄えある表彰おめでとうございます

国土交通大臣表彰

令和6年自動車関係功労者に対する国土交通大臣表彰式が、去る令和6年10月23日（水）午前11時より国土交通省10階「共用大会議室」で行われ、貨物運送関係では経営者表彰41名、運転従事者35名の方々が受賞されました。

当協会からは左武元利氏（関西名鉄運輸株式会社）、山添博司氏（株式会社湊組）、小林繁成氏（株式会社キング・ライン）、二岡宏行氏（小久保運送有限会社）が、永年優良運転者として栄えある国土交通大臣表彰を受賞されました。

心からお祝い申し上げますと共に、今後益々のご活躍を祈念致します。

安全性優良事業所認定制度（Gマーク認定制度）の認知に向けたラッピングトラック協力会社への感謝状が贈呈されました

全日本トラック協会では、安全性優良事業所認定制度の荷主や地域社会への認知度アップとトラック運送業界のイメージアップを図るため、平成24年度よりGマークのデザインを施したラッピングトラックを走行させております。

令和5年9月～令和6年9月までの1年間、当和歌山県の安全性優良事業所認定制度の荷主や地域社会への認知度アップとトラック運送業界のイメージアップに協力を頂きました紀南運輸(株)本社営業所に、全日本トラック協会会長より感謝状と記念品が贈られることとなり、中谷社長に感謝状とラッピングトラックの写真入り額が贈呈されました。



第56回全国トラックドライバー・コンテストが開催されました

和歌山県代表 島本 真平氏 トレーラ部門 3位入賞！

去る10月26・27日、茨城県の自動車安全運転センター安全運転中央研修所に於いて、標記コンテストが開催されました。このコンテストは事業用トラックドライバーに求められる高度な運転技能と関係法令及び車両構造等に係る専門的な知識を競い、他の模範となることで社会的責務を担うトラックドライバーとしての自覚と誇りを持たせ業界を挙げた安全意識の高揚と交通事故防止の推進に資することを目的に実施されております。今大会には、全国の地区大会を勝ち抜いた142名の選手が出場し、当和歌山県からは、4トン部門に鶴崎健斗氏（西濃運輸(株)和歌山支店）、11トン部門に山本貴洋氏（鴻池運輸(株)和歌山支店）、トレーラ部門に島本真平氏（日本通運(株)和歌山支店）、女性部門に大野遥香氏（鴻池運輸(株)和歌山支店）が県代表として出場し健闘されました。結果、トレーラ部門の島本真平氏が日頃から培われたプロドライバーとしての実力を充分発揮され見事3位入賞されました。本当におめでとうございます御座いました。

また、惜しくも入賞をのがした県代表選手の皆様、大変ご苦勞様でした。



理事会が開催されました

開催日時	令和6年9月11日(水) 13時30分～13時57分
開催場所	和歌山県トラック会館 2階会議室
出席者	【副会長】 小浦 正臣、榎本 智信、横山 郁芳、和田 耕司、藪本 恵三 【専務理事】 和佐 純宏 【理事】 井上 巳喜、岡崎 良彦、池田 政隆、中嶋 直人、野嶋 利基、 福地 達明、大原 貴美、亀井 茂樹、虎谷 勝之、野口 知、 仮谷 依子、鳥羽 弘基、杉本 和隆、楠谷 昌紀、福本 雅彦、 華山 剛志 【監事】 高橋 淳之、平野 雅彦、西岡 義高 【事務局】 市坪 幸男、嶋田 能久、勢古 博基、鳴神 美子、宮木 啓之、 東山 典暁

議題

審議事項

第1号議案 新規加入会員の承認について

報告事項

- (1) 法規税制委員会委員長報告
- (2) 2024年問題対策特別委員会委員長報告
- (3) トラックの日実行委員会委員長報告
- (4) 執行役員業務報告
- (5) 和歌山県トラック会館の修繕について



議事状況

定刻になり、事務局より開会宣言と出席理事数は定足数を充足し、よって定款第40条の規定により本理事会は適法に成立している旨の報告を行い、小浦副会長より開会挨拶の後、定款第39条の規定に基づき、本日の議長に榎本智信理事を指名しました。

【審議事項】

第1号議案 新規加入会員の承認について
 ・2社の加入を承認可決しました。

【報告事項】

- (1) 法規税制委員会委員長報告
 野嶋副委員長より、8月1日(木)に開催した委員会報告として、10月29日(火)に標準的な運賃活用セミナーを開催することを決定した旨報告しました。
- (2) 2024年問題対策特別委員会委員長報告
 鳥羽委員長より、7月29日(月)にGメンとの意見交換会を行ったこと、また終了後委員会を開催し、9月10日(火)に運送事業者セミナー、10月7日(月)に2024年問題対策セミナーを開催することを決定した旨報告しました。
- (3) トラックの日実行委員会委員長報告
 横山副委員長より、8月23日(金)に開催した委員会報告として、10月27日(日)のトラックの日イベント当日のプログラム等の概要を報告しました。
- (4) 執行役員業務報告
 和佐専務理事より、令和6年度上半期における代表理事・業務執行役員の業務執行状況について報告しました。
- (5) 和歌山県トラック会館の修繕について
 和佐専務理事より、トラック会館正面玄関側のモルタルとセメントの間に亀裂が入りタイルごと落下する可能性があることから修繕工事をする事となった旨報告しました。
- (6) その他について
 広報委員会仮谷委員長より、ラッピングトラックを実施した10市町にて説明する広報用原稿案を作成した旨報告し、意見質問等特になければこの案通り各市町に配布して進めていく旨報告しました。

2024年問題対策特別委員会横山担当副会長より、7月29日(月)に開催したGメンとの意見交換会について、今後も情報共有等のため実施することとしているため、その際は理事にもオブザーバーとして参加し、意見、提案等をお願いしたい旨報告しました。

広報委員会が開催されました

開催日時 令和6年10月1日(火) 13時30分～15時00分
 場所 和歌山県トラック会館 2階会議室
 出席者 8名 仮谷 依子、井上 巳喜、虎谷 勝之、杉本 和隆、渡邊 孝富、
 玉置 明也、綾江 憲二、弓庭 幸洋、和佐 純宏
 【担当副会長】横山 郁芳
 【オブザーバー】(株)アクセスプログレス
 【事務局】市坪 幸男、高田 敦久

議題

- (1) インターネット広告について
- (2) ラッピングトラックについて
- (3) その他について



去る10月1日和歌山県トラック会館2階会議室において広報委員会が開催され、冒頭に委員長より挨拶があり、上記の議題について検討を行った。

インターネット広告については6月20日から9月20日までの3か月間のレポートについて(株)アクセスプログレスより説明が疑問点について質問を行い、次回行うかどうかの検討を行った。

ラッピングトラックについては現況の報告を行い、トラックの日に掲示する形式等について検討を行い、贈呈までの手順等についても検討を行った。

AIロボット点呼機器に係る説明会が開催されました

トラック運送事業者には法令により運転者の点呼が義務付けられておりますが、特に中小零細事業者にとって深夜、早朝における点呼業務が大きな負担となっております。一方で近年はAI技術等の進展により、ロボットなどの活用により点呼業務の自動化へのニーズが高まっており、国土交通省におきましても自動点呼に向けた取り組みが進められてきたところです。

このような状況の中で、令和5年4月以降、業務後自動点呼の実施が可能となったところですが、運行管理者の負担を軽減することや慢性的な人手不足への対応が期待されることから、業務前につきましても「業務前自動点呼実施要領」に基づき先行実施事業が行われております。

IT機器を活用した非対面化につきましては、働き方改革への対応や感染症対策の観点からも普及すると予想されますことから、令和6年9月24日(火)、ホテルグランヴィア和歌山に於きまして、「AIロボット点呼機器に係る説明会」が開催されました。

当日は、日本貨物運送協同組合連合会様より、AIロボット点呼機器の説明、及び機器を使用したデモンストレーションが行われますとともに、新貨物補償制度やグループ保険についての説明が行われました。また(株)TUMIX様より運送会社専用勤怠管理ツール「TUMIXコンプラ」の説明が行われ、参加者(53名)の皆さまは、熱心に聴講されておりました。



「令和6年度健康管理セミナー」を開催いたしました

去る、令和6年9月27日（金）和歌山市のホテルグランヴィア和歌山に於いて、「令和6年度健康管理セミナー」を開催いたしました。

本セミナーは、定期健康診断の結果からハイリスク者を見つけ、確実にフォローアップすることで、従業員の健康を確保することが重要であることを理解し、全日本トラック協会が構築した「運輸ヘルスケアナビシステム®」の導入・活用方法を説明するとともに、その取り組みが従業員の定着率や生産性の向上となる「健康経営」につながることを目的としております。

当日は第1部として、NPO法人ヘルスケアネットワーク 保健師 山田真希氏より「定期健康診断の有効活用と健康経営への活かし方」について説明いただき、第2部として、同副理事長 作本貞子氏より「睡眠時無呼吸症候群(SAS)対策の基本知識」及び「高齢ドライバーと運転業務」について説明いただきました。

受講された皆さまは、熱心に聴講されておりました。



講師 作本貞子氏



講師 山田真希氏



会場

運送事業者セミナー並びに2024年問題対策セミナーが開催されました

2024年4月からトラックドライバーの時間外労働の960時間上限規制と改正改善基準告示が適用されることに伴い、2024年問題への対策が喫緊の課題となっていることから、標題のセミナーを開催いたしました。

運送事業者セミナーにつきましては、東京日動火災保険(株)との共催により令和6年9月10日（火）田辺市の「和歌山県立情報交流センター Big・U」において開催し、(株)龍澤・佐藤事務所 代表取締役 龍澤 学氏より、「トラック運送事業者のための将来への対策について」2024年に運送事業者が取り組むべきポイントをテーマに講演いただきました。

2024年問題対策セミナーにつきましては、令和6年10月7日（月）和歌山市の「ホテルグランヴィア和歌山」において開催し、(株)ブリックス 代表取締役 宇野 栄一氏より、「生き残りをかけた2024年問題への取り組み方」未払い残業代に対する事前対策と2024年問題に関する法改正についてをテーマに、また(株)デンソーソリューション 朝本 涼介氏より「DX化促進による2024年問題の対策」運行管理者様の負担軽減のためにをテーマに講演いただきました。

両会場合わせて、96名の皆さまが参加し、熱心に聴講されておりました。



運送事業者セミナー



2024年問題対策セミナー

「第29回全国トラック運送事業者大会」が開催されました

令和6年10月3日（木）、熊本県熊本市「熊本城ホール・ホテル日航熊本」におきまして、全日本トラック協会主催「第29回全国トラック運送事業者大会」が、全国より約1,300名参加のもと盛大に開催され、当協会からは7名が参加いたしました。

当日は、全日本トラック協会 坂本会長並びに九州トラック協会 馬渡会長より挨拶、続いて『2024年を「物流革新元年」に』をテーマにシンポジウムが開催され、続いて「名将の言葉一人の生き様と美学」をテーマに、歴史学者 本郷和人氏による記念講演が行われました。大会最後には、大会決議について参加者全員でガンバローコールを行いました。

その後、懇親会に移りし全国の会員事業者と懇親を深め、盛会裡に閉会致しました。

ご多忙の中、大会にご参加下さいました会員の皆様方にはご苦勞様でした。



令和6年度「標準的な運賃」活用セミナーが開催されました

令和6年10月29日（火）和歌山市の「ホテルグランヴィア和歌山」におきまして、「標準的な運賃活用セミナー」が開催されました。

当日は、和ト協阪本会長の開会挨拶の後、日本 PMI コンサルティング(株)小坂真弘様より、新しい「標準的な運賃」告示の概要や活用（荷主交渉等）を中心に説明されました。

参加者の皆様は、熱心に聴講されておりました。



「トラックの日」交通安全フェスティバルが開催されました

(公社)和歌山県トラック協会では和歌山県・和歌山市・近畿運輸局等の後援を得て、10月9日「トラックの日」に因み、令和6年10月27日(日)和歌山市「和歌山ビッグホール」において、「交通安全」「環境」「防災」の3本を柱とした多彩なイベントを開催致しました。

当日は晴天に恵まれ、多くの方に来場していただき、午前9時45分に阪本会長の開会挨拶より式典が開始し、式典終了後より各種出店ブースや縁日等が開始されました。

ステージイベントでドラえもんショー、和歌山県警察安全教育係ひまわりによる交通安全教室を始め、当地のアーティスト等のイベント、また、ふあふあや子供たちへの紙飛行機教室が行われ、大いに賑わいました。

その他会場では、体験エリアとして運送業体験エリアを開催、楽しく運送会社のことを知っていただくことで、将来の職業選択の一つとして考えてもらえるように子供達に体験していただきました。

トラックの日絵画コンクール「夢のトラック」の募集をしたところ和歌山県内の幼稚園、保育園や認定こども園から50園1,700枚の展出があり全ての作品を会場に展示すると共に、全作品の中から25枚の入選作品を選考した結果、最優秀賞・優秀賞・会長賞に入賞された園児の方に出席いただき表彰式を行いました。

協カブースには「交通安全」を目的としたドライブレコーダーの展示や自転車シミュレーター等が行われました。「環境」関連としてはパネル展示や環境タイヤの展示等が行われ、「防災」としてはパネル展示による広報等多彩なブースが展開され、来場者に体験していただくことができました。

本年度は環境啓発PR事業の一環として、和歌山県他県内10市町がデザインしたラッピングトラックが13台走行しておりそのうち3台を会場に展示、写真パネル13枚を会場内に展示しました。

当日は約4200人の来場者があり、また報道関係の取材も多数行われ、一般の方と協会員が直接触れ合い、トラック運送業界のイメージアップに十分な成果を上げることができました。

ご協力いただきました関係機関・各種団体、各企業の皆様、有難うございました。また会員の皆様方、大変御苦労さまでした。

※当日は受付において能登半島地震、豪雨災害義援金の募金を行い、総額130,148円の義援金が集まりました。集まった義援金につきましては和歌山県を通じて被災地に届けさせていただきます。被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。



(公社)和歌山県トラック協会
会長 阪本 亨三



和歌山県知事
岸本 周平氏



和歌山市副市長
佐藤 哲也氏



国土交通省近畿運輸局
和歌山運輸支局長 森下 孝一氏



職業体験コーナー



働くトラック展示



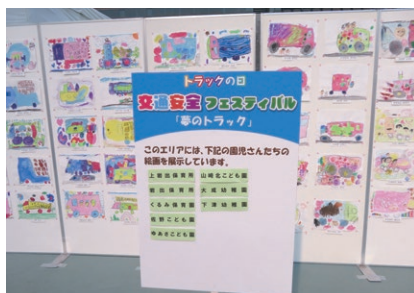
ふわふわトラック



パトカー・白バイ試乗



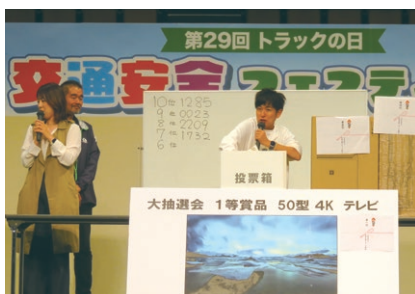
パネル展示



絵画展示



和歌山県警察安全教育係
ひまわり 交通安全教室



豪華抽選会



ご当地アーティスト



和歌山県警察本部
交通部参事官 森本 仁氏



トラックの日実行委員長
榎本 智信



ラッピングトラック

和歌山労働局より

和労発基 1001 第 3 号
令和 6 年 10 月 1 日

関係団体各位

和歌山労働局長

職場における死亡災害撲滅に向けた緊急要請について

労働災害の防止につきましては、平素より格別の御協力を賜り感謝申し上げます。

さて、和歌山県内の労働災害発生状況につきましては、関係各位の御尽力により、長期的には減少しておりますが、休業 4 日以上之死傷者数は、近年は増減を繰り返して減少傾向が見られなくなり、昨年は 1,173 人で前年から 42 人増加、率にして 3.7% の増加となりました。

今年に入ってから労働災害に減少傾向は認められず、8 月末の速報値において、休業 4 日以上之死傷者数は 660 人で、前年の同期（659 人）と比較して 1 人増加で、災害が増加した前年と同水準で推移している状況であります。

また死亡災害については、9 月 25 日時点で 7 人となっており、前年同期の 5 人と比べて 2 人増加となり、このうち半数を超える 4 人は、8 月以降に続けて発生しております。

重篤な災害が多発していることから労働災害防止の重点業種として取り組んできた建設業や運輸交通業、林業で死亡災害が発生し、前年同期を上回る状況となっていることは、たいへん重く受け止めなければならない事態であると認識しております。

労働災害、特に死亡災害については、本来あってはならないものであり、その撲滅を目指した普段の取組が求められるものであります。

死亡災害の撲滅及び労働災害全体の減少に向け、基本的な安全活動の着実な実施・確認という原点に立ち返って安全衛生活動を今一度総点検していただきますよう貴会の会員事業場に対して周知と注意喚起をお願いいたします。

その上で、労使の皆様をはじめ、関係者が一体となって以下の取組を徹底し、労働災害防止に努めていただきますよう、要請いたします。

- 1 安全作業に係るマニュアルの順守状況、安全管理体制の実態を確認するなど、職場内の安全衛生活動の総点検を実施すること。
- 2 作業開始前の安全ミーティングや危険予知活動を継続的に実施する等、安全意識を高く維持するための自主的な活動を定着させること。

和歌山労働局より

『和歌山県最低賃金が改正決定されました』

本年（令和6年）10月1日から和歌山県最低賃金は時間額980円となります。

最低賃金は、最低賃金法に基づき国が賃金の最低限度として定めたもので、使用者は最低賃金額以上の賃金を労働者に支払わなければなりません。

最低賃金法違反については罰則が設けられています。

注1) 最低賃金は常用労働者だけでなく、臨時、パートタイマー、アルバイト等の呼称や労働者の年齢にかかわらず、全ての労働者に適用されます。

注2) 最低賃金額には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、時間外手当、賞与等は含まれません。

注3) 派遣労働者については、派遣先の地域別（又は特定）最低賃金が適用されます。

注4) 「鉄鋼業」については、和歌山県鉄鋼業最低賃金が適用されます。

詳細については、和歌山労働局労働基準部賃金室（TEL 073-488-1152）又は最寄りの労働基準監督署へお問い合わせください。



和歌山県 最低賃金

令和6年
10月1日から
時間額

980円

前年比
51円
UP

最低賃金とは、働くすべての人に賃金の最低額を保障する制度です。



最低賃金に関する
お問い合わせは
和歌山労働局または
最寄りの労働基準監督署へ

最低賃金特設サイト



最低賃金に関する
お問い合わせは
和歌山労働局または
最寄りの労働基準監督署へ

和歌山労働局



賃金引上げ
特設ページ
賃金引上げに向けた
支援策等を掲載しています。

賃金引上げ特設ページ



中小企業事業者の皆さんへ
業務改善
助成金
最大
600万円を
助成

厚生労働省より



11月は「しわ寄せ」防止キャンペーン月間です。

～大企業等と下請等中小事業者は共存共栄！ 適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更などはやめましょう！～

事業主の皆様へ

大企業・親事業者による長時間労働の削減等の取組が、下請等中小事業者に対する適正なコスト負担を伴わない短納期発注、急な仕様変更などの「しわ寄せ」を生じさせている場合があります。

このため、厚生労働省、中小企業庁及び公正取引委員会は、11月を「しわ寄せ」防止キャンペーン月間と位置づけ、「しわ寄せ」防止に向けた集中的な周知・啓発の取組を行っています。

大企業・親事業者と下請等中小事業者は共存共栄という認識の下、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更などはやめましょう。

詳しくは、「しわ寄せ」防止特設サイトをご覧ください。和歌山労働局雇用環境・均等部（室）にお問い合わせください。

（「しわ寄せ」防止特設サイト URL）

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/shiwayoseboushi/>



11月は「しわ寄せ」防止キャンペーン月間です。

STOP!
しわ寄せ



大企業・親事業者による長時間労働の削減等の取組が、
**下請等中小事業者に対する適正なコスト負担を伴わない短納期発注、
 急な仕様変更などの「しわ寄せ」を生じさせている場合があります。**

大企業等と下請等中小事業者は共存共栄!
 適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更などはやめましょう!

厚生労働省 | 都道府県労働局 | 労働基準監督署

中小企業庁 | 公正取引委員会
 Japan Fair Trade Commission

しわ寄せ防止特設サイト

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/shiwayoseboushi/>

しわ寄せ防止特設サイト

大企業等と下請等 中小事業者と共存共栄!

STOP!
し寄せ

適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更などはやめましょう!

厚生労働省が所管する「労働時間等設定改善法(平成4年法律第90号)」に基づき、事業主の皆様は、他の事業主との取引において、長時間労働につながる短納期発注や発注内容の頻繁な変更を行わないよう配慮する必要があります。長期間にわたる特に過重な労働は、過労死等を引き起こすおそれがあると言われており、取引先の労働者の健康障害防止のためにも必要です。

他の事業主との取引を行うに当たって、次のような取組が行われるよう、社内に周知・徹底を図りましょう。

- ① 週末発注・週初納入、終業後発注・翌朝納入等の短納期発注を抑制し、納期の適正化を図ること。
- ② 発注内容の頻繁な変更を抑制すること。
- ③ 発注の平準化、発注内容の明確化その他の発注方法の改善を図ること。

■労働時間等設定改善法については、都道府県労働局 雇用環境・均等部(室)にご相談ください。

経済産業省・中小企業庁が所管する「下請中小企業振興法(昭和45年法律第145号)」に基づく「振興基準」には、親事業者と下請事業者の望ましい取引関係が定められています。

① 親事業者も下請事業者も共に「働き方改革」に取り組みましょう!

- やむを得ず短納期発注や急な仕様変更などを行う場合には、残業代等の **適正なコストは親事業者が負担すること**。
- 親事業者は、下請事業者の「**働き方改革**」を阻害する不利益となるような取引や要請は行わないこと。

例えば… ●無理な短納期発注への納期遅れを理由とした受領拒否や減額

- 親事業者自らの人手不足や長時間労働削減による検収体制不備に起因した受領拒否や支払遅延
- 過度に短納期となる時間指定配送、過剰な賞味期限対応や欠品対応に起因する短いリードタイム、適正なコスト負担を伴わない多頻度小口配送
- 納期や工期の過度な年度末集中

② 発注内容は明確にしましょう!

- 親事業者は、継続的な取引を行う下請事業者に対して、安定的な生産が行えるよう **長期発注計画を提示し、発注の安定化に努めること**。
- 発注内容を変更するときは、**不当なやり直しが生じないように十分に配慮すること**。

③ 原材料費・エネルギーコストの適切な増加分の全額転嫁を目標としましょう!

労務費、原材料費、エネルギー価格等のコストが増加した場合には、親事業者は、予め定めた価格改定タイミングはもちろんのこと、その期中においても、価格変更を柔軟に行うものとする。**特に原材料費やエネルギーコストの高騰があった場合には、適切なコスト増加分の全額転嫁を目指すものとする**こと。

■中小企業の取引上の悩み相談は、下請かけこみ寺 ☎0120-418-618 にご相談ください。
(受付時間) 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00 (土日・祝日・年末年始を除く) 携帯電話からもご利用いただけます。
お近くの「下請かけこみ寺」につながります。

11月は「過労死等防止啓発月間」でもあります。
同月間に「過重労働解消キャンペーン」も実施します。

11月2日(土)には「過重労働解消相談ダイヤル」を設置し、都道府県労働局の担当官による特別労働相談を実施します。

過重労働解消相談ダイヤル 令和6年11月2日(土)9:00~17:00 ☎0120-794-713

※11月2日以外でも、各労働基準監督署、労働条件相談ホットライン(☎0120-811-610)で相談できます。



過重労働解消
キャンペーン

自動車事故対策機構和歌山支所よりお知らせ



～頼れるナスバ 寄り添うナスバ～
独立行政法人
自動車事故対策機構 和歌山支所

NASVA運輸安全マネジメント ガイドライン認定セミナー (中小規模事業者向け)のご案内

皆様の会社の“安全管理”は万全ですか？

例えば... ・「会社全体」で取り組むってどうしたらいいの？

・そもそもヒューマンエラーとは何か？どうしたら減らせる？…etc.

これらの疑問点を「運輸事業者における安全管理の進め方におけるガイドライン」に沿って、具体的な事例も交えながら講義をさせていただきます。

◆セミナー詳細

日時 : 2024年12月3日(火) 13:00～16:30 (受付開始 12:15～)

受講料 : 受講料は¥5,200(税込) ※当日、お支払頂きます

※和歌山県トラック協会加盟事業者様は受講料が交付金の対象となります。(一部制約あり)

定員 : 50名(先着順)

※お申込みはお早目をお願いいたします。(定員となり次第、申込みを締め切らせて頂きます)

場所 : 和歌山県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市北出島1丁目5番47号 ※駐車場は有料です)

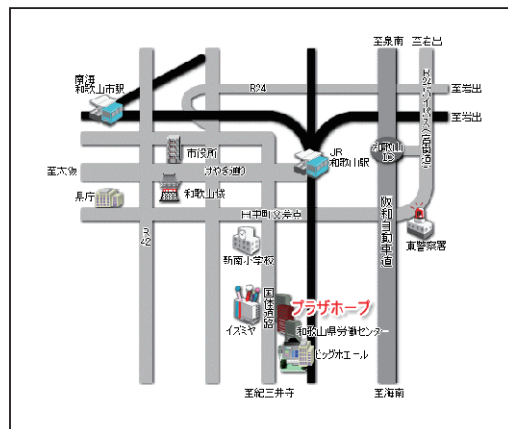
～講習会お申込みの流れ～

①「受講申込書」に必要事項を記入し、(独)自動車事故対策機構

和歌山支所までFAXにて送付(FAX 073-431-8092)

②当方にてFAX受信後、受付を行いお客様へお電話でお伝えいたします。

③当日会場にて受付願います(受付時間厳守願います)



お申込は「受講申込書」に必要事項を記入の上、
FAXにて(独)自動車事故対策機構和歌山支所までお送り下さい
(和歌山支所 FAX:073-431-8092)

【重要】セミナー受講者に与えられる「インセンティブ」について

自動車運送事業者の経営管理部門の要員が受講し、かつ受講内容を活用していることが確認された事業者を地方運輸局は長期間の監査未実施を理由とする巡回監査及び呼出監査の対象から除外することができるというものです。よって認定セミナーを受講したことで直ちに監査の対象から除外される訳ではありません。この点については誤解なきよう、お願い申し上げます。(貸切バス事業者は除きます)

NASVA運輸安全マネジメントガイドライン認定セミナー 受講申込書

(フリガナ) 貴社名又は 団体名等		(フリガナ) 支社・支店 営業所名等	
所在地	(〒 -)	(フリガナ) お申込み ご担当者	
事業規模 (○で囲む)	(会社全体＝全ての支社・支店・営業所の保有両数を合算したもの) 50両未満 ・ 50～99両 ・ 100～199両 ・ 200～299両 ・ 300両以上		
業態	トラック ・ バス ・ タクシー ・ その他	受講者の 生年月日	S・H 年 月 日
(フリガナ) 受講者の ご芳名		お役職名	【必ず記入】
<small>※受講済証に記載しますので正確に記入願います</small>		<small>※受講済証に記載しますので正確に記入願います</small>	

(名刺貼付欄)

【受講申し込み受付担当からのお願い】
恐れ入りますが、受講済証の作成にあたり
誤字防止等に細心を期す為、受講者様の
名刺をセロハンテープか糊にてこのスペースに
貼り付けた上でお申込みを頂きますよう
宜しくお願い申し上げます！

(名刺貼付欄)

(独)自動車事故対策機構和歌山支所 受付印押印欄

【必須】あなたは経営管理部門の要員ですか？
(はいorいいえを○で囲んで回答願います)
はい ・ いいえ

TEL 【連絡 先】	()
FAX 【重要】	()

経営管理部門の要員で、国土交通省への
通知を希望しない場合は、必ず「はい」を
○で囲んで下さい

国土交通省への通知を希望しない ⇒ はい

講習名	NASVA運輸安全マネジメントガイドライン認定セミナー
日時	2024年12月3日(火) 13:00～16:30
場所	和歌山県勤労福祉会館プラザホープ
ご注意	<ul style="list-style-type: none"> ・受講料は当日受付時にお支払頂きます ・複数名お申込みをされる場合は申込み用紙をコピーの上、ご使用下さい ・受講料は釣銭なきようご用意願います

お問い合わせ先：(独)自動車事故対策機構 和歌山支所

☎電話番号:073-431-7337

FAX:073-431-8092

令和6(2024)年度 運行管理者等基礎講習のご案内

独立行政法人自動車事故対策機構和歌山支所

当支所が開催する令和6(2024)年度運行管理者等基礎講習について下記のとおりご案内します。2012年4月16日以降「新たに選任した運行管理者」であって、基礎講習受講履歴(※)がない方は、一般講習ではなく、基礎講習を受講してください。また、運行管理者試験の受験資格を得たい方、補助者の選任要件を得たい方は基礎講習を受講してください。

※ 基礎講習受講履歴の有無については、「運行管理者等指導講習手帳」または基礎講習修了証書で確認してください。

1. 開催日・会場等

■ 基礎講習

開催年月日	申込開始日	対象	開催会場
2024年12月 4日(水)～ 6日(金)	2024年 10月1日(火)	旅客	和歌山県勤労福祉会館 (和歌山市)
2025年 1月15日(水)～17日(金)		貨物	

※ 受付時間は初日9:10～、講習時間は、各日9:10(初日10:00)～17:00頃の予定です。

2. 申込開始日

2024年10月 1日(火) からホームページで受付開始。

3. 申込の方法

自動車事故対策機構(NASVA)のホームページ <http://www.nasva.go.jp> から、講習予約システムに進んで予約してください。

4. 受講料

1名様:基礎講習 8,900円 (税込、講習当日の受付時に申し受けます)

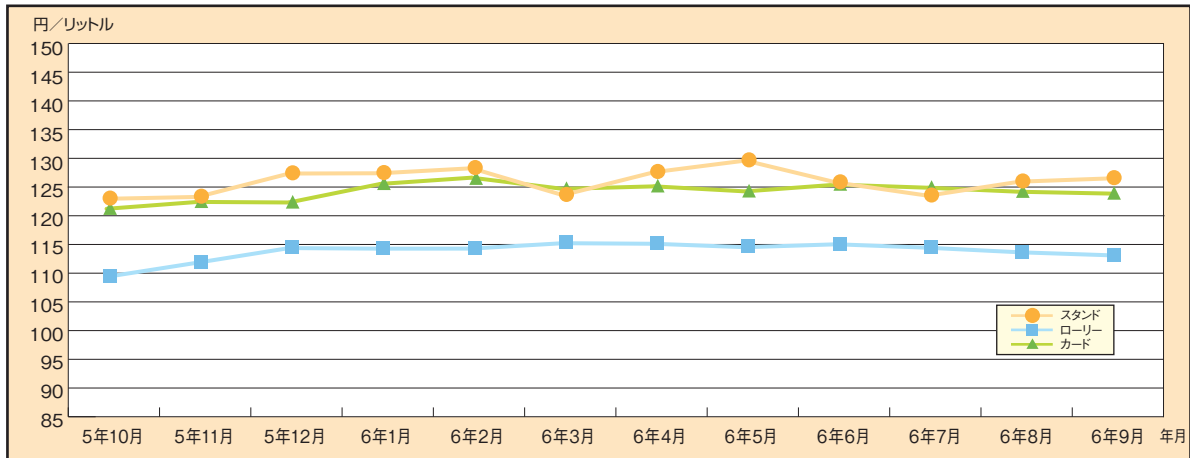
5. その他

本講習に関するご連絡は当支所あてお願いします。 電話 073-431-7337

軽油価格調査集計表

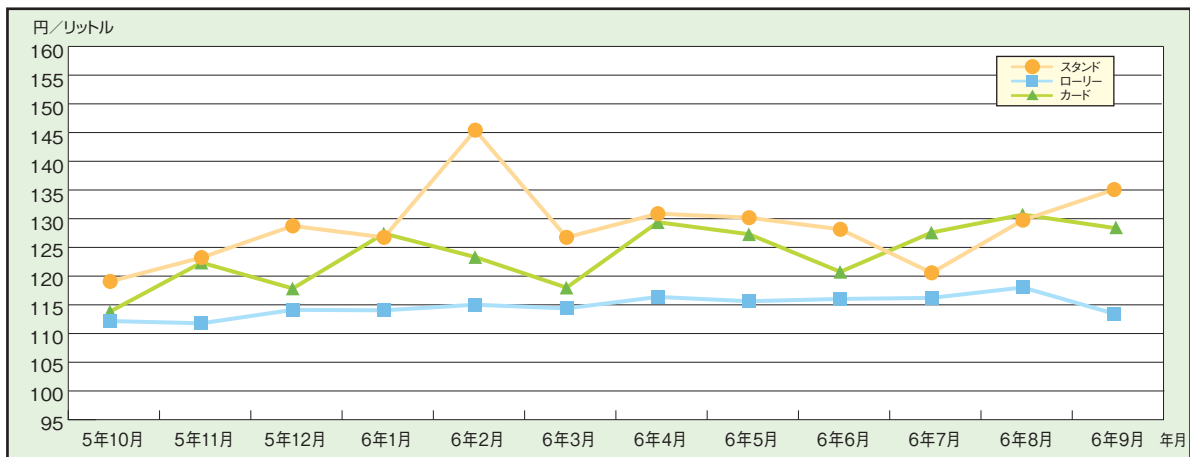
令和6年10月25日現在
(公社)全日本トラック協会

軽油価格推移グラフ (近畿)



	スタンド	前月比	ローリー	前月比	カード	前月比
2023年 10月	123.15	-10.33	109.56	-10.37	121.41	-6.14
2023年 11月	123.48	0.33	112.04	2.48	122.61	1.20
2023年 12月	127.55	4.07	114.57	2.53	122.51	-0.10
2024年 1月	127.60	0.05	114.47	-0.10	125.74	3.23
2024年 2月	128.47	0.87	114.48	0.01	126.83	1.09
2024年 3月	123.79	-4.68	115.42	0.94	124.88	-1.95
2024年 4月	127.79	4.00	115.32	-0.10	125.32	0.44
2024年 5月	129.81	2.02	114.72	-0.60	124.44	-0.88
2024年 6月	125.98	-3.83	115.23	0.51	125.62	1.18
2024年 7月	123.69	-2.29	114.63	-0.60	125.08	-0.54
2024年 8月	126.13	2.44	113.84	-0.79	124.38	-0.70
2024年 9月	126.71	0.58	113.31	-0.53	124.06	-0.32

軽油価格推移グラフ (和歌山)



	スタンド	前月比	ローリー	前月比	カード	前月比
2023年 10月	119.33	-9.73	112.43	-7.35	114.09	-8.41
2023年 11月	123.48	4.15	112.04	-0.39	122.61	8.52
2023年 12月	129.00	5.52	114.38	2.34	118.10	-4.51
2024年 1月	127.00	-2.00	114.30	-0.08	127.67	9.57
2024年 2月	145.67	18.67	115.27	0.97	123.57	-4.10
2024年 3月	127.00	-18.67	114.63	-0.64	118.25	-5.32
2024年 4月	131.13	4.13	116.63	2.00	129.64	11.39
2024年 5月	130.43	-0.70	115.88	-0.75	127.55	-2.09
2024年 6月	128.40	-2.03	116.28	0.40	121.00	-6.55
2024年 7月	120.83	-7.57	116.46	0.18	127.85	6.85
2024年 8月	130.00	9.17	118.28	1.82	130.97	3.12
2024年 9月	135.33	5.33	113.71	-4.57	128.64	-2.33

協会日誌

開催日	行 事	開催地
2024年 10月	1日	和歌山市
	3日	熊本市
	7日	和歌山市
	8日	//
	//	//
	9日	和歌山市他
	10日	有田川町
	//	紀の川市
	18日	和歌山市
	21日	大阪市
	//	//
	//	海南省
	23日	紀の川市
	24日	大阪市
	26~28日	ひたちなか市他
	27日	和歌山市
	29日	//
30日	//	
31日	大阪市	
//	//	

開催日	行 事 予 定	開催地
2024年 11月	1日	和歌山市
	4日	//
	5日	//
	6日	//
	//	//
	7日	東京都
	9日	紀の川市
	13日	和歌山市
	18日	//
	19日	//
	//	東京都
	20日	和歌山市
	21日	大阪市
	22日	和歌山市
	//	岩出市
	25日	和歌山市
	26日	//
//	//	
28日	//	

開催日	行 事 予 定	開催地
2024年 12月	5日	東京都
	6日	和歌山市
	9日	//
	13日	大阪市
	19日	和歌山市

事故防止機器購入（リース）費用の一部助成を実施します。

当組合では本年度も昨年に引き続き、事故防止推進のために事故防止機器購入（リースを含む）にかかる費用の一部助成を下記の通り実施しています。

1. 助成対象者

自動車共済契約組合員

2. 助成対象機器

ドライブレコーダー（ドラレコ単体）

デジタルタコグラフ（デジタコ単体）

ドラレコ・デジタコ（一体型）

3. 実施期間

令和6年8月1日から令和7年2月28日まで

全機器とも、令和6年1月1日以降に導入した機器が対象となります。

期間中であっても助成総額の限度に達した時は、その時点で取扱いを打ち切らせていただきますので、事前に助成金受取の可否については、申請前に必ずお問い合わせくださいますようお願いいたします。

4. 助成の範囲及び金額

助成金額は、1台あたり10,000円（購入金額が10,000円を下回る場合は購入金額）、助成台数は下表の台数を限度とします。

【 契約台数区分別の助成台数 】

区分	自動車共済契約台数 (令和6年3月末)	助成台数
A	100台以上	25台まで
B	50台～99台	15台まで
C	11台～49台	10台まで
D	6台～10台	5台まで
E	1台～5台	自動車共済契約台数

5. 申請方法

申請は『助成金申請書』および『助成申請内訳書』と下記①又は②に該当する書類をまとめて、郵送にて行ってください。

①購入の場合は品名、購入個数、購入金額がわかる「見積書・請求書・業者の装着証明書」いずれかのコピーと、「領収書・振込書・物品納品書」いずれかのコピー。

②リースの場合は品名、リース個数、リース金額がわかる「リース契約書」のコピー。

※申請書及び内訳書等の書類は、共済ホームページよりダウンロードしていただけます。

①②とも車検証の添付は不要です。

お申込み、お問い合わせは事故防止課 TEL 06-6965-2826



近畿共済は、組合員のみならずと一体となって事故防止に努力しています

近畿共済の自動車共済・自賠償共済をご利用ください

ご契約のお問い合わせ・お申し込みは、和歌山事務所 073-403-6486まで

今年度の事故防止標語等入選作品のご紹介

今年度の交協連（全国トラック交通共済協同組合連合会：近畿共済など15のトラック共済を会員とする全国団体）主催の「事故防止に関する標語・体験記・児童画」の募集につきましては、多数の組合員従業員、ご家族の皆様からご応募をいただき、誠にありがとうございました。

去る10月8日に行われた交協連事故防止正副委員長会議において選考会議が行われ、入選作品が決定しました。その結果、当組合からの応募作品のうち下記の方々の作品が見事に入選されました。（敬称略）

標語の部	優秀賞	ハンドルを握る責任 安全確認	社納運輸(株) 横井 亨
	佳作	先を読み 危険回避で 事故防止	(株)ワイエー物流 横山 桂子
	佳作	点呼から 防げる事故が あったはず	(株)三幸流通 小川 あすか
	佳作	乗る前に 家族の為に する点検	(株)フジライン 平山 教雄
	佳作	ゆずられた 急いで行かずに まず確認	トナン輸送(株) 中井 富夫
体験記の部	優秀賞	事故から学ぶ事故防止について	トナン輸送(株) 村山 武弘
	佳作	鹿の飛び出し	越野運送(株) 森木 圭一
児童画の部	低学年の部	佳作 ゆっくりはしろう	(株)南和 浜崎 航成(3年生)

標語の部 入選作品(最優秀賞・優秀賞)

最優秀賞	競うなら	スピードよりも	プロ意識	(三重) (株)美鈴急送 若林 学
優秀賞	出発時	ぐるりとトラック	ひと回り	(北海道) 広野運輸(株) 荒木 章弘
優秀賞	事故防ぐ	心の余裕と	車間距離	(東北) 三陸輸送(株) 庄司 喜久夫
優秀賞	いけるかな	いってはいけない	黄色信号	(東北) 常磐郵便輸送(株) 鈴木 理
優秀賞	先を読む	見えない危険	潜む事故	(新潟) トナン輸送(株)新潟営業所 坂田 康治
優秀賞	ゆずりあい	心の余裕が	事故防ぐ	(関東) 柴又運輸(株)営業本部 阿部 昭人
優秀賞	安全を	今日も願って	点呼する	(中部) ホイテクノ物流(株) 坂倉 忍
優秀賞	黄信号	アクセル踏まずに	ブレーキを	(兵庫) (株)新宮運送 鳥越 博明
優秀賞	便利でも	頼り過ぎない	バックアイ	(兵庫) (株)KTL 上村 雄二
優秀賞	予知する目	死角に注げ	何度でも	(岡山) (株)凧物流 春木 美恵子
優秀賞	行けるかな?	迷いの先は	もうキケン	(南九州) 中九州食品サービス(株) 安枝 桂一郎

近畿共済は、組合員のみならずと一体となって事故防止に努力しています

近畿共済の自動車共済・自賠償共済をご利用ください

ご契約のお問い合わせ・お申し込みは、和歌山事務所 073-403-6486まで

知っておこう、飲酒のQとX

 <p>あらかじめ飲む量を決めて、 飲酒量を純アルコール量で把握。</p>	 <p>一時多量飲酒。 (1回に純アルコール量60g以上飲むこと)</p>	 <p>1週間の内、飲まない日を設ける。</p>
 <p>他人への飲酒の強要。</p>	 <p>飲酒前、飲酒中に水分や食事を摂る。</p>	 <p>不安や不眠を解消するための飲酒。</p>

やってみよう、純アルコール量計算

二次元コードからアクセスしてね

どのくらいの純アルコール量を飲んだかな？
どのくらいでアルコールが抜けるかな？



飲酒を見守る「アルコールウォッチ」で
純アルコール量と分解時間を計算しよう。

アルコール関連問題啓発週間 11月10日～16日



「あなたはどのタイプ？」
お酒の影響を受けやすい
3つの要因を解説

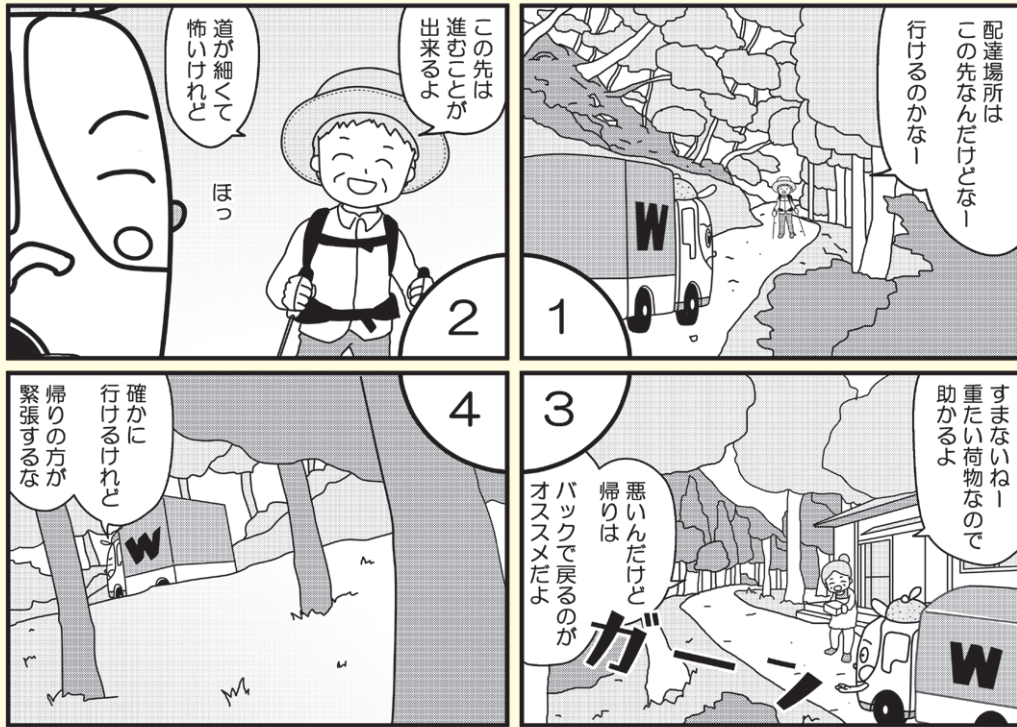


「健康に配慮した飲酒のために」
厚生労働省が定めた
飲酒ガイドライン



「各地の相談窓口はこちら」
お酒の問題で困ったら
相談窓口があります

厚生労働省・内閣府・法務省・国税庁・文部科学省・警察庁・国土交通省・こども家庭庁



わがトラック

vol.130

まんが/ファミ



和歌山県トラック協会テーマ曲

「さあいこう」

作詞/作曲/編曲 和歌山県トラック協会

(1番)

ハンドル握り アクセル踏んで 荷台に いっぱい 夢を乗せて
晴れた時でも 嵐の日でも待ってる人が そこにいるから

朝日かがやく 海岸走り
星のきらめく あの丘越えて

さあいこう さあいこう
君の笑顔に 会いに
さあいこう さあいこう
未来へ

和歌山県 トラック協会



(2番)

今日も笑顔で 安全運転 優しい気持ちを いつも胸に
細い道でも 広い道でも マナーを守る 気配り上手

潮の香りの 岬をまわり
みかんの花咲く あの山のぼる

さあいこう さあいこう
幸せ 届けるため
さあいこう さあいこう
みんなと

和歌山県 トラック協会

(サビ繰り返し)

さあいこう さあいこう
君の笑顔に 会いに
さあいこう さあいこう
未来へ

和歌山県 トラック トラック トラック協会



「さあいこう」がカラオケ配信されています。(JOYSOUND、UGA、DAM)



発行：公益社団法人 和歌山県トラック協会

編集：公益社団法人 和歌山県トラック協会広報委員会

〒640-8404 和歌山市湊1414 TEL.073-422-6771

<https://www.watokyo.org>